

山 口 新 聞

平成 28 年 8 月 19 日 (金)

NO.214



砂利道の補修
会員の皆さん

砂利道の解消 宮野大山路保全隊 (山口市)



【メモ】代表 津田寿昭
▽会員 22人、農家 (13戸)、非農家 (5戸)、JA山口中央農協宮野支所、砂田堤水利組合、羽平水利組合、市宮野土地改良区▽設立 2007年3月25日▽連絡先 山口市宮野上 2567、津田寿昭さん、電話 0833-0216-4150000

(代表、津田寿昭)
|| 金曜日掲載 ||

今後、住民が声を掛け合い、隊員同士の楽しい交流の場となって活動組織が発展し、地域が活性化する活動を続けていきたいと思っている。

農地・水・環境 守ろう地域の手に



214

宮野大山路は山口市スポーツの森西京スタジアムに程近い、JR山口線沿いの地域で、山を背に農地と昔ながらの赤瓦の家が点在している。SLやまぐち号がないもの、山沿いに開

けた農地の3分の2は中山間地域等直接支払制度の対象となる急傾斜地である。12社の小さな活動範囲で、2007年に当保全隊を立ち上げた。農地・道水路の保全活動を始めた当時から砂利道の補修努力を解消するため、話し合いを進めてきたアスファルト舗装について、15

年度から取り組むことができ計画的に実施している。近年、農業者の高齢化・後継者不足が進み、農地や農業用施設の維持管理が深刻な課題となる中で、共同活動を重なる間に隊員全員の地域を守る心意気を強く感じている。